

小学校で4～7月に扱う題材中の歌唱教材、鍵盤ハーモニカやリコーダーを扱う教材等に関する対応例

表中にない教材については、そのまま扱うことが可能です。

■で示した教材は扱いません。

学年	題材名	教材名	主な対応例
1年	1 うたって おどって なかよくなるろう	p.6 うたって なかよし	指導用CDを聴きながら、体を動かす活動などを行う。
		p.10 ひらいた ひらいた	歌唱共通教材なので、後の題材(例:にほんの うたを たのしもう)に適宜挿入して歌う。
	2 はくを かんじとろう	p.14 じゃんけんぼん	指導用CDの範唱に合わせてリズム打ちをする。
		p.16 なまえあそび/フルーツランド	手拍子や体の動きを用いて行う。
		p.18 みんなで あそぼう	指導用CDの範唱に合わせてリズム打ちをする。
	3 はくに のって リズムを うたう	P.20 しろくまの じえんか	指導用CDの範唱に合わせて挿絵を指差しながらジェンカのリズムに気づいたり、ステップを踏む。同じリズムをカスタネットや手拍子で打つ。
		p.22 かたつむり	p.23の「おもいだそう」を見て、指導用CDの範唱に合わせてリズムを手拍子で打つ。歌唱共通教材なので、後の題材に適宜挿入して歌う。
		p.24 ぶんぶんぶん	指導用CDに合わせて旋律のリズム打ちをする(手拍子、タンブリンなど)。
		p.26 ことばで リズム	小さな声で行ったり、リズムを手拍子で打ったりする。
		p.28 うみ	指導用CDの範唱に合わせて体を動かす。歌唱共通教材なので、後の題材に適宜挿入して歌う。
4 みの まわりの おとに みみを すまそう	P.30 おとを さがして あそぼう	いろいろな音の出し方を見つけて紹介し合い、それらを即興的につなげて楽しむ。	
2年	1 音楽で みんなと つながろう	p.6 メッセージ	指導用CDの範唱に合わせて、挨拶の言葉を心の中で言ったり、旋律のリズムを打つ。
		P.8 子犬の ビンゴ/ロンドンばし	歌う活動を行わず、体を動かしたり、心の中で歌ったりする。
		p.12 かくれんぼ	指導用CDの範唱に合わせて拍打ちをしたり、体を動かしたりする。
	2 はくの まとまりを かんじとろう	p.14 はしの 上で	指導用CDの範唱に合わせて、体を動かしながら拍子を感じ取る。(一人で、あるいは二人でやる場合には距離を取る。)
		p.16 たぬきの たいこ	指導用CDの範唱に合わせて、体を動かしながら拍子を感じ取る。(一人で、あるいは二人でやる場合には距離を取る。)
	3 ドレミで あそぼう	p.20 ドレミのうた	鑑賞用CDの演奏を聴きながらドレミ風船を指差す。
		p.22 かっこう	範唱CDに合わせてドレミ風船を指差す。
		p.24 かえるの がっしょう	範唱CDに合わせてドレミ風船を指差す。
		p.26 ぶっかり くじら	鍵盤ハーモニカのパートに合わせてドレミ風船を指差す。
		p.27 せんりつあそび	音を選んで、キーボードなどで確かめる。
4 せいかつの中に ある 音を 楽しもう	P.28 さがして つくろう	声で表現するかわりに「音ノート」に記録する。	
3年	1 音楽で心をつなげよう	p.6 友だち	指導用CDの範唱を聴いて、歌詞の内容や旋律の特徴と曲想との関わりに気付く。
	2 歌って音の高さをかんじとろう	p.8 ドレミで歌おう	指導用CDの範唱に合わせて、p.9のドレミ風船や音階を指差ししながら心の中で歌う。
		p.10 春の小川	指導用CDの範唱に合わせて、p.11のドレミ風船を指差す。歌唱共通教材なので後の題材に適宜挿入して歌う。
		p.12 海風きって/せんりつづくり	指導用CDの鍵盤ハーモニカの音に合わせて、p.13のドレミ風船を指差したり鍵盤を押したりする。
		p.14 茶つみ	写真や歌詞から情景を思い浮かべ、指導用CDを聴いて曲全体の雰囲気味わう。一人で手遊びをする。
	4 拍子によってリズムをかんじとろう *(題材を入替えています)	p.28 ゆかいな木きん	指導用CDの範唱に合わせて、手拍子を打ったり指揮をしたりして2拍子を感じ取る。
	5 せんりつのとくちょうをかんじとろう *(題材を入替えています)	p.32 うさぎ	歌唱共通教材なので、後の題材に適宜挿入して歌う。
		p.34 とどけようこのゆめを	指導用CDの範唱に合わせて指揮をしたり、体を動かしたりして2曲を比較しながら、3拍子と4拍子違いや、それぞれの旋律の特徴を感じ取る。
P.36 あの雲のように		指導用CDの範唱を聴きながら、楽譜を指でなぞったりして旋律の音の上がり下がりや曲の山を感じ取り、歌詞や曲想との関係を考える。	
		p.38 ふじ山	

小学校で4月～7月に扱う題材中の歌唱教材、鍵盤ハーモニカやリコーダーを扱う教材等に関する対応例

表中にない教材については、そのまま扱うことが可能です。

■で示した教材は扱いません。

学年	題 材 名	教材名	主 な 対 応 例
4年	1 音楽で心の輪を広げよう	p.6 花束をあなたに	指導用CDの範唱を聴き、bの意味を理解する。(教師がbを付けた場合と付けない場合との両方を弾くなどして違いを理解できるようにする。)
		p.8 さくらさくら	歌唱共通教材なので、後の題材(例:日本の音楽でつながろう)で鑑賞と関連付けて扱う。
	(2 歌声のひびきを感じ取ろう) *歌唱共通教材のみ取り上げます。	p.16 まきばの朝	歌詞の内容を理解して、情景を想像しながら心の中で歌う。言葉と旋律やフレーズとの関わりを意識して、旋律の音の動きに合わせて手を動かす。
	4 いろいろなリズムを感じ取ろう * (題材を入れ替えています)	p.18 風のメロディー	指導用CDの範唱に合わせて、体を動かしたり楽譜をなぞりながら心の中で歌い、8分の6拍子の特徴を感じ取る。
		p.20 楽しいマーチ	指導用CDの鍵盤ハーモニカ+伴奏の音源に合わせて、手拍子を打つ。
p.22 いろんな木の実 ほか		指導用CDの範唱を聴いて打楽器の音色やリズムの面白さに気付いたり、リズムを楽器や手拍子で打つ。	
5 ちいきにつたわる音楽に親しもう (題材を入れ替えています)	p.24 言葉でリズムアンサンブル	大きな声を出さず、友だちと対面せず、互いに近づき過ぎないようにする。	
5年	(1 歌声をひびかせて心をつなげよう) *歌唱共通教材のみ取り上げます。	p.17 こいのぼり	歌詞を見ながら教師の範読を聴き、歌詞を覚える。指導用CDの範唱を聴き、全体の感じをつかみ、旋律を覚える。リズムを変えた旋律との歌い比べを聴く。
		p.24 リボンのおどり	各パートを教室の中でそれぞれ離れるように配置し、交替して練習する。リコーダーや鍵盤ハーモニカは用いず、キーボード、木琴、鉄琴などで行う。
	3 いろいろな音色を感じ取ろう (題材を入れ替えています)	p.34 静かにねむれ	指導用CDの範唱を聴いて、低音や和音のパートがあることを理解する。木琴や鉄琴で和音を演奏する際には、2分音符や4分音符に置き換える。
		p.36 こげよマイケル	指導用CDの範唱を聴き、斉唱と合唱が交互になっていることに気付く。各パートを手や体の動きを用いて階名で覚える。
6年	1 歌声をひびかせて心をつなげよう	p.10 明日という大空	指で楽譜をなぞりながら指導用CDの範唱を聴き、曲全体の感じをとらえる。リズムを手拍子で打つ。速度記号について理解する。
		p.12 おぼろ月夜	「おぼろ月夜」は歌唱共通教材なので、後の題材(例:詩と音楽の関わりを味わおう)に適宜挿入して歌う。
		p.14 星空はいつも	
	2 いろいろな音色を感じ取ろう	p.18 ラバーズ コンチェルト	楽譜を見ながら指導用CDを聴き、パートの役割と演奏するがっきについて考える。キーボード、木琴、鉄琴などで合奏する。
		p.22 ボイスアンサンブル	言葉を手拍子や足拍子などで置き換えて表現しながらつくる。
	(3 旋律の特徴を生かして表現しよう) *歌唱共通教材のみ取り上げます。	p.24 われは海の子	楽譜をなぞりながら指導用CDの範唱を聴き、旋律の音の動きやリズムの違いの効果を感じ取る。
	7 日本や世界の音楽に親しもう * (題材を入れ替えています)	p.48 越天楽今様/雅楽「越天楽」	指導用CDの範唱を聴き、鑑賞曲「越天楽」との違いを発表する。どのように歌うのかを考えて楽譜に書き込んだりする。